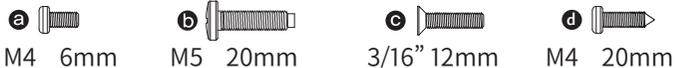


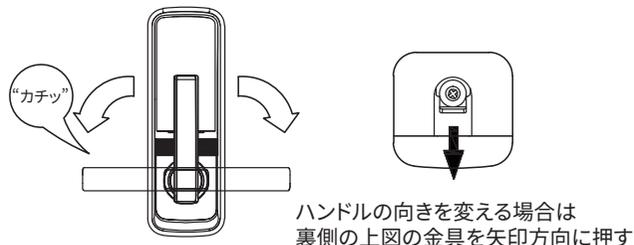
施工時の注意

- ・ケーブルを傷つけない、圧迫しない。
- ・コネクタを差す向き、場所。

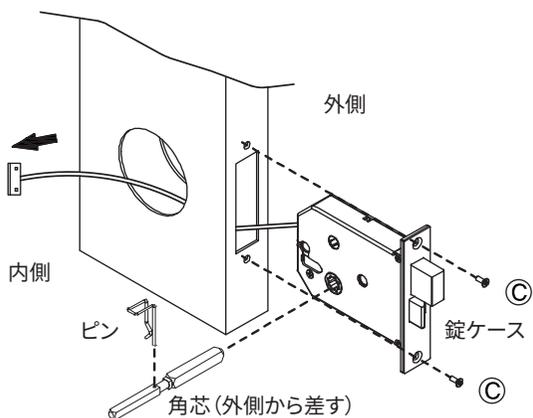
付属のネジ



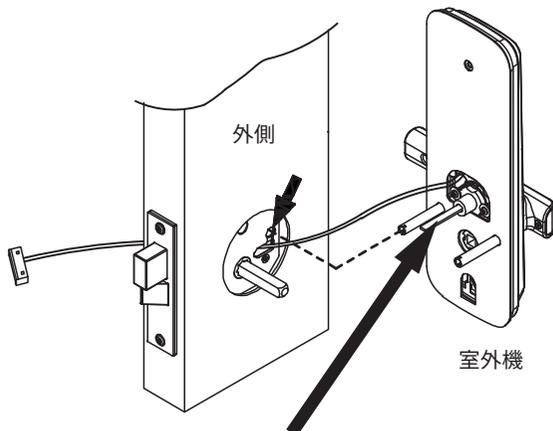
① ハンドルの向きを決める。



② 錠ケースのケーブルを室内側に通し、錠ケースを収め、角芯を入れピンで固定する。



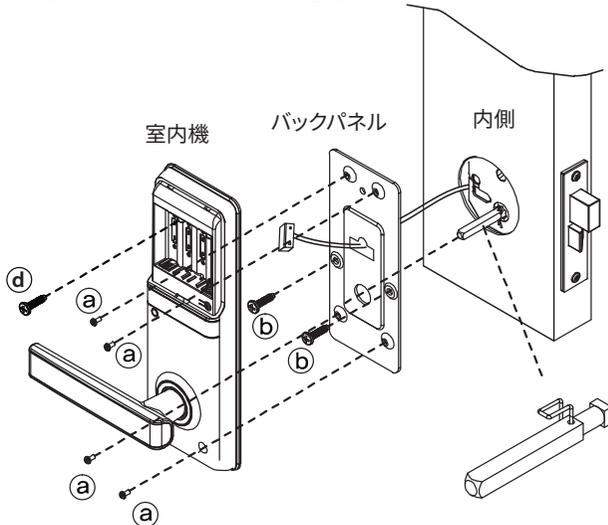
③ 室外機のケーブルを錠ケースの図の位置から室内側に通し、室外機を錠ケースに差し込む。



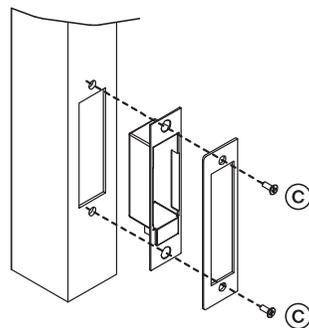
テールピースについて

室外機を錠ケースに差し込んだときに、内側から見て、錠ケースからテールピースがはみ出ないようにギリギリの位置でカットしてください。短くカットしすぎると非常キーが使えなくなりますのでご注意ください。適切にカットしないと、基板やケーブルを損傷し不具合の原因となります。保証の対象外となりますのでご注意ください。

④ ケーブルをバックパネルに通し、バックパネルを固定する。ケーブルを間違えないように室内機裏側のコネクタに差し込む。



⑤ ストライクを設置する。



※付属のストライクにはマグネットが埋め込まれており、扉が閉まったことを検知するために使用されます。

取付後のチェック

1. 電池を入れると、サウンドが鳴ることを確認する。
2. 扉を閉める前に、暗証番号やカードの登録を行い、それらで解錠できることを確認してから扉を閉める。